

令和 6 年度

下水道事業会計当初予算案の概要

1. 下水道事業会計当初予算案の概要

(1) 予算規模

※ 四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある

(単位:百万円)

当 初 予 算		令和 6 年度 A		令和 5 年度 当初予算 B	前年度比 A - B	
		要求	査定 A			
予 算 規 模		23,384	23,237	21,044	2,194	10.4%
収 益 的 支 出 (3 条 予 算)		11,049	10,959	10,487	472	4.5%
資 本 的 支 出 (4 条 予 算)		12,334	12,278	10,557	1,721	16.3%

(2) 予算案のポイント

【前年度比較】

- ・ 予算規模 は、＋21.9億円（＋10.4%）
施設整備事業費や委託料（脱水汚泥収集運搬処分、包括運転維持管理）の増など
- ・ 下水道使用料 は、41.4億円（▲0.1%）
- ・ 一般会計繰入金 は、45.8億円（＋14.3%）

【重点事項】

- ・ 浸水対策事業の推進（日新ポンプ場建設工事・内水浸水想定区域図作成業務委託等）10.3億円
- ・ ストックマネジメント、総合地震対策計画に基づく改築・更新事業の推進37.2億円
- ・ 積極的な収入の確保（MICS・バイオマス発電収入）2.3億円

2. 業務計画（案）

区 分		令和 6 年度	令和 5 年度	前年度比較	
				増減	率
水 洗 化 戸 数	戸	126,400	125,200 (125,600)	1,200 (800)	1.0% (0.6%)
水 洗 化 人 口	人	250,700	251,300 (250,300)	▲600 (400)	▲0.2% (0.2%)
年 間 総 処 理 水 量	m ³	37,992,900	39,510,430	▲1,517,530	▲3.8%
一 日 平 均 処 理 水 量	m ³	104,090	107,950	▲3,860	▲3.6%
年 間 総 有 収 水 量	m ³	26,145,710	26,413,900	▲268,190	▲1.0%
一 日 平 均 有 収 水 量	m ³	71,630	72,160	▲530	▲0.7%
下 水 道 処 理 人 口 普 及 率	%	64.6	64.4 (64.4)	0.2 (0.2)	—

※（ ）内の数値は、R5年度見込み値及びその比較

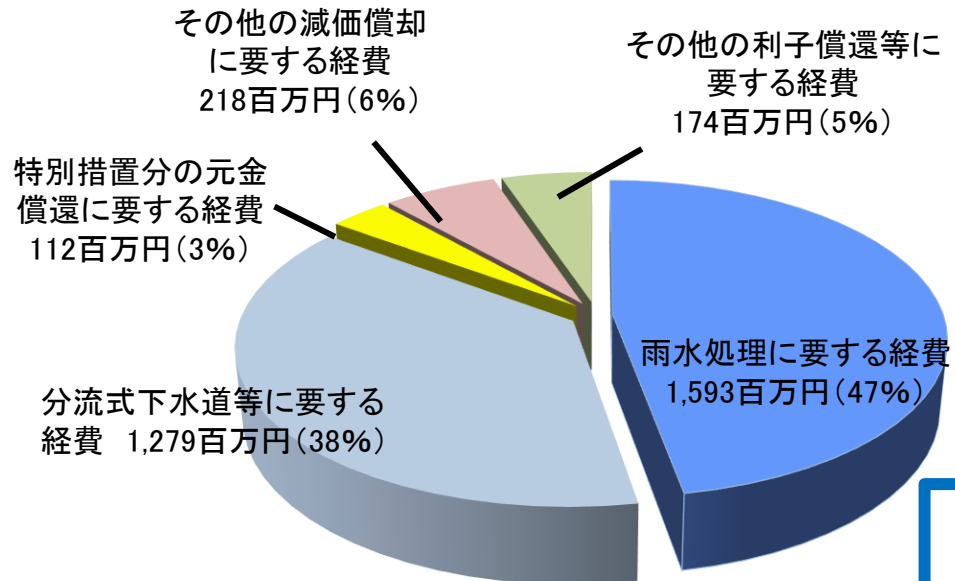
3. 重点事項（具体的な取組）

浸水対策の推進		10.3億円
日新ポンプ場建設工事	土木一式工事、建築一式工事 全体事業費 59.3億円(R5～R11)	5.0億円
内水浸水想定区域図作成業務委託	調査区域面積 5,846.9ha(事業計画区域内全域)	1.9億円
西部バイパス幹線接続工事	推進工 L = 46.0m 開削工 L = 5.3m	1.7億円
勅使第1雨水幹線工事 など	No.2両発進立抗、下水・水路・道路仮設	0.7億円
ストックマネジメント計画及び総合地震対策計画に基づく改築・更新事業の計画的な実施		37.2億円
ストックマネジメント計画	管きょ改築工事等 5.8億円 管更生等 L = 2,070m 5.3億円 蓋交換 N = 97箇所 0.3億円 マンホール更生 N = 2基 0.2億円 施設改築・更新工事等 25.6億円 処理場(4施設)ポンプ場(2施設) 香東川浄化センター沈砂池改築工事 全体事業費 13.8億円(R5～R7) スtockマネジメント計画策定業務委託 0.9億円	
総合地震対策	総合地震対策工事等 4.9億円 管更生 L = 2,300m マンホールの浮上防止 N = 9基 4.7億円 総合地震対策計画更新業務委託 0.2億円	
経営健全化の推進・積極的な収入の確保		
経営健全化の推進	包括的民間委託(処理場等) 12.0億円 全体事業費 66.3億円(R6～R10)	
積極的な収入確保	MICS収入、バイオマス発電収入	2.3億円

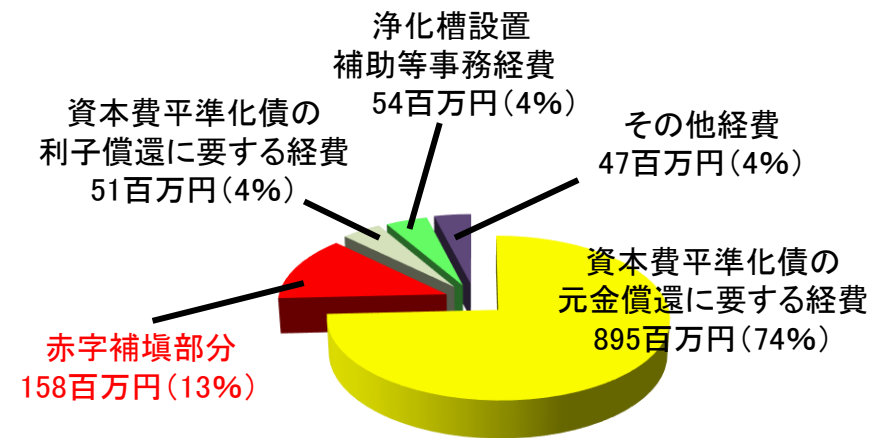
4. 一般会計から下水道事業会計への繰入金

(単位:百万円)

当初予算	令和6年度	令和5年度	増減	備考
下水道事業負担金 (3条予算)	3,416	2,874	541	減価償却・利子(雨水処理に要する経費、 分流式下水道等)など
下水道事業補助金 (3条予算)	159	197	▲38	水洗便所貸付金事務費 赤字補填
下水道事業出資金 (4条予算)	1,007	936	71	資本費平準化債(元金) 特別措置分(元金※交付税措置あり)
合計	4,582	4,008	574	
繰出基準内	3,375	2,845	531	総務省通知によるもの
繰出基準外 (うち赤字補填)	1,206 (158)	1,163 (197)	43 (▲38)	高松市の取決めによるもの

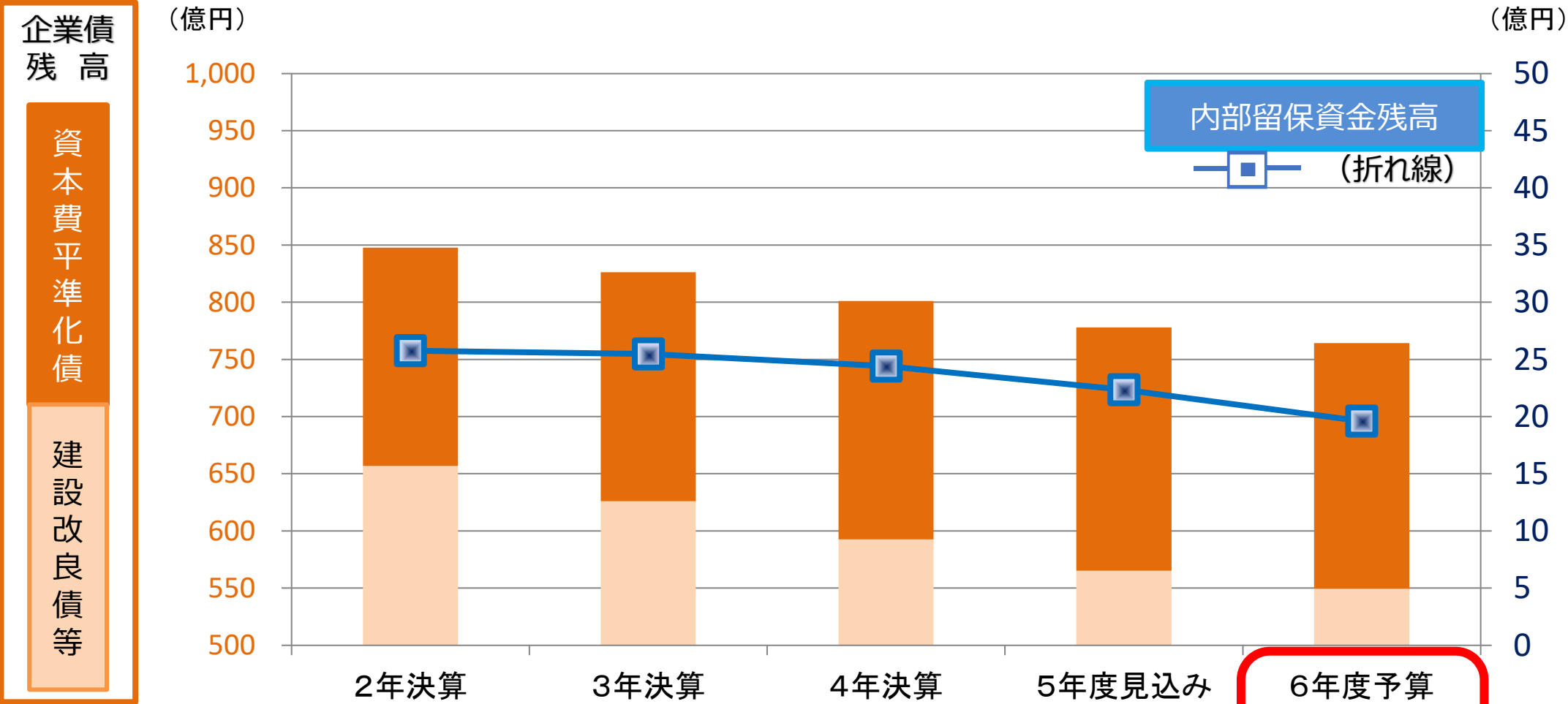


繰出基準内の内訳
3,375百万円【74%】



繰出基準外の内訳
1,206百万円【26%】

5. 企業債残高 及び 内部留保資金残高



企業債残高	847.7	826.2	801.1	778.0	764.2
建設改良債等	656.8	625.8	592.6	565.2	549.5
資本費平準化債	190.9	200.3	208.5	212.8	214.7
内部留保資金残高	25.8	25.5	24.4	22.3	19.6